

IWATE Basketball Association U18



Regulation
2025-2026 season

Ver.3.0.1



追記および改訂

Ver3.0.1 2025-2026 Seasonに対応



IWATE Basketball Association U18

1. チーム

① 参加するチームの資格要件

本リーグ戦へ出場できるチームの要件は下記のとおりとする

- (1) 2025年度公益財団法人日本バスケットボール協会に登録されるチーム・競技者であること
- (2) 一般社団法人岩手県バスケットボール協会の目的及び活動を理解し、それを尊重すること
- (3) 参加にあたっては、試合会場を提供でき、チームにて自主的に運営することができること
- (4) ベンチで指揮を執るコーチは、JBA公認コーチE級以上（League 1はD級以上）のライセンスを保有していること
- (5) 試合の際には、原則、チームにJBA公認E級審判員以上のライセンスを保有するものが1名以上帯同できること

② チームの出場における遵守義務

本リーグ戦へ出場するチームは下記の事項を遵守する義務を負う

- (1) 本要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること
- (2) 大会参加に際しては、責任あるチーム関係者が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと
- (3) 大会開催に要する経費については、相応分の負担をすること

1. チーム

③ 参加チームの編成形態

(1) 本リーグ戦へ出場できるチーム編成の形態は次の3種類とする

ア) 〔単独チーム〕

：協会登録団体内の全選手で構成されるチーム

イ) 〔複数チーム〕 ※チーム名に2nd/3rdを標記

：協会登録団体内で登録選手を複数チームに分けて編成された各チーム

ウ) 〔合同チーム〕

：人数不足の協会登録チームが合同で編成（※1）されるか、人数が充足している協会登録チームと人数不足の協会登録チームで編成されたチーム

※1 3チーム以上も可

※2 合同チームを編成する際、シーズンを通して存続するチーム編成とする

※3 League 3においては、人数が充足している（5名以上の部員がいる）協会登録チーム同士で編成されたチームも可とする

(2) 出場する各チームの登録人数には上限を設定しない

※上記(1)ウ) ※3に該当するチームにおいては20名以内とする

1. チーム

④ 複数チーム編成におけるチームレベル

複数チームを編成する場合は、次のレベル別に選手を分けて編成し登録しなければならない

- (1) 1stチームとは登録選手のうち、その時点における最強のメンバーをもって構成される
- (2) 2ndチームとは登録選手のうち、1stチーム登録選手外で構成されるチームとする
- (3) 3rdチームとは登録選手のうち、1st及び2ndチーム登録選手外で構成されるチームとする

⑤ 参加申請の届出義務

本リーグ戦へ参加するすべてのチームは、U18岩手県リーグ事務局（以下総称して「U18L事務局」という）の定める日（2025年6月26日）までに、下記URLまたはQRコードより参加申込フォームにて参加申し込みを行わなければならない

- <https://forms.office.com/r/5tdWfyHWc2>

2025年度岩手県 U18都道府県リーグ
参加申込フォーム



1. チーム

⑥ 名称及び所属エリア

出場チームにおけるチーム名及び呼称（以下総称して「名称」という）、編成形態、協会登録団体名、所属エリアは別表※の通りとする

⑦ 所属League

出場チームの所属Leagueは、下記の基準を適用して、U18L事務局にて決定する

- (1) 協会登録が同一である複数チームは同一League及びConference・Division・Groupに所属できないものとする
- (2) 複数チームの2nd以下にも昇格権利を与える。ただし、複数編成の上位レベルのチーム成績を優先とする
(合同チームも同様とする)
- (3) 新規参入する場合は、League 3（以下総称して「L3」という）から所属するものとし、複数チームの2ndチーム以下も同様に適用する
- (4) 昇格権利を有するチームがリーグ脱退申請をした場合は、次順位のチームに昇格権を与える
- (5) 上記(4)の理由により、繰り上げで昇格権を得たチームが出た場合は、自動昇格とせず、上位Leagueの降格対象チームの中で最も順位の高いチームとの入れ替え戦を実施する

1. チーム

⑧ 所属Leagueの入れ替え

次シーズンの所属Leagueは、本リーグ戦成績により次のとおりとする

- (1) League 1（以下総称して「L 1」という）の年間順位 8 位チームが L 2 へ降格し、L 1 の年間順位 7 位チームは L 2 の年間順位 2 位チームとの昇降格入替戦に臨む
ただし、2 ndチームが所属している場合は、2 ndチームは L 3 へ降格する

ただし、権利を有するチームがリーグを脱退及び降格を希望しても降格チーム（8 位）の残留は行わない

- (2) League 2（以下総称して「L 2」という）の年間順位 1 位が L 1 へ昇格し、年間順位 2 位チームは L 1 の年間順位 7 位チームの昇降格入替戦に臨む

男子 L 2 の年間順位下位 2 チームが L 3 へ降格する

ただし、2 ndチームまたは 3 rdチームが所属している場合は、2 ndチームまたは 3 rdチームは L 3 へ降格とする

ただし、権利を有するチームがリーグを脱退及び降格を希望しても降格チームの残留は行わない

- (3) League 3（以下総称して「L 3」という）の年間順位上位 2 チームが昇格する

- (4) (2) L 3 へ降格するチームのエリア（ブロック）は当該チームの所属エリアとする

- (5) 上記各リーグ間の昇降格数については変更しない

2. 選手登録

① 協会の登録に関する規定の遵守

- (1) チームは、協会が定める選手登録に関する規定を遵守し、同規定に従い協会への選手登録を事前に行わなければならない
- (2) チームは、前項の選手登録をしていない選手を本リーグ戦の試合に出場させてはならない

② 参加選手の出場資格

- (1) 2025年度TeamJBA U18カテゴリーに登録された競技者であること
- (2) 2007年4月2日以降生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。なお、出場とは、大会参加申込や試合のエントリーではなく、実際の試合出場を指す
※3年生の出場を認める
- (3) 出場する可能性がある外国籍選手は、JBAが別途定める「FIBA若年層（18歳未満）国際移籍申請」を済ませている者とする
必ず大会エントリー期日までに申請手続きを終えることとし、申請のない選手の出場は認められない

2. 選手登録

③ 選手等のLeague登録

本リーグ戦に出場するチームは、次の事項を所定の参加申込書により、U18L事務局が定める日までに、届け出なければならない

- (1) チーム情報
- (2) スタッフ一覧
- (3) 選手一覧

- ※ 1 スタッフにおいては、各チームJBA公認 E 級コーチ（League 1 は D 級コーチ）以上のコーチライセンスを所持し、試合においては当該コーチが実際の指揮を行うこととするが、届け出時点で保持しているものがいない場合には、年度内に受講・取得すること
- ※ 2 帯同審判においてはJBA公認 E 級審判員以上の審判員資格を有している者で、届け出時点で必ず帯同審判員を 1 名以上確保しておくこと
- ※ 3 複数チームを構成し本リーグ戦に参加する際には、U18日清食品ブロックリーグにエントリーされたメンバー以外の選手で岩手県リーグに参加することを認める

④ 追加登録の定義

本リーグ戦における追加登録とは、「本年度（年度途中も含む）、当該チームの選手として追加登録をしていない未登録選手が、リーグ参加中のチームに追加登録すること」をいう

2. 選手登録

⑤ 追加登録の制限および手続

- (1) 本リーグ戦に追加登録する場合は、U18L事務局が定める手続
きを行うものとする
- (2) 本リーグ戦に追加登録する選手は、事前にTeamJBAU18カテ
ゴリーに登録手続きを完了した者のみとする
- (3) 選手一覧

⑥ 大会期間中におけるエントリー変更

2025年度は複数チーム間での大会エントリー変更を認めない。

① リーグ構成

リーグ構成はレベル別に下記のとおりとする。

(1) 【League 1 (L 1)】

全県をエリアとする 8 チームを 2 Group に振り分け

位置付け：強化を目的に実施

(2) 【League 2 (L 2)】

ア) 男子については全県をエリアとする 16 チームを 2 Conference および 2 Division に振り分け

イ) 女子については全県をエリアとする 8 チームを 2 Conference に振り分け

ウ) League 1 昇格へ向け強い意志で参加を望むチームとする

位置付け：強化並びに育成を目的に実施

(3) 【League 3 (L 3)】

ア) (1)(2)以外の参加申し込みのチームを上限数 6 チームに振り分け

イ) 全県をエリアとする複数チーム (2nd・3rd)
ただし、同一Groupとしない

※ア) とイ) のチームも同様に同一ブロックとしない

位置付け：普及を目的に実施

① 大会方式

(1) 【League 1（L 1）】

ホームアンドアウェイ方式または**セントラル方式**による2回戦
総当たりの結果をもとに順位決定戦（トーナメント戦）を実施

(2) 【League 2（L 2）】

ホームアンドアウェイ方式または**セントラル方式**による2回戦
総当たりの結果をもとに順位決定戦（トーナメント戦）を実施

(3) 【League 3（L 3）】

ホームアンドアウェイ方式または**セントラル方式**による2回戦
総当たりの結果をもとに順位決定戦（トーナメント戦）を実施

② 試合実施に関わるガイドライン

次頁以降の通り各リーグにおいてはガイドラインに沿って実施する

【試合実施に関わるガイドライン：League 1 (L 1)】

- 全8チーム
- 2回戦総当たりのリーグ戦（6試合）
- 上位1チームはNEWブロックリーグ参入戦へ
- 順位決定トーナメント（2試合）

両**Group 1**・2位で順位決定トーナメント（図1）

〃 3・4位で順位決定トーナメント（図2）

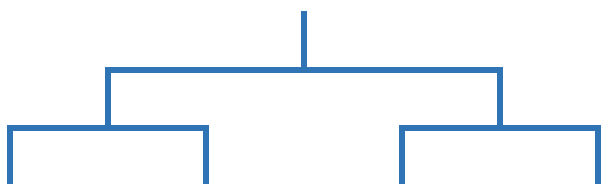
L 1. GroupA

	1	2	3	4
1				
2				
3				
4				

L 1. GroupB

	1	2	3	4
1				
2				
3				
4				

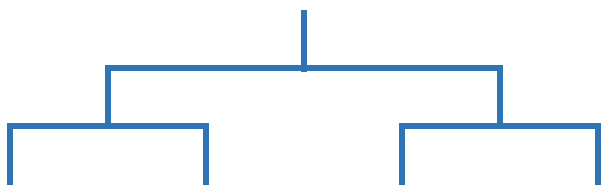
（図1）1～4位決定



GroupA 1位 GroupB 2位 GroupA 2位 GroupB 1位



（図2）5～8位決定



GroupA 3位 GroupB 4位 GroupA 4位 GroupB 3位



○7位と(L 2) 2位は入替戦実施

○8位は(L 2)へ自動降格

【試合実施に関わるガイドライン：League 2 (L 2)男子】

- 全16チーム（2 Conference 2 Divisionに分け実施）
- 2回戦総当たりのリーグ戦（6 試合）
- 順位決定トーナメント
 - 両Conference 1・2位でプレーオフ・ファイナル（図1）
 - ” 3～4位で順位決定トーナメント（図2）
- 最終結果1位チームは(L 1)自動昇格
- 最終結果2位チームは(L 1)7位と入替戦実施
- ※2ndチームが上位部に所属している際には昇格は次のチームとする
- ※2ndチームがファイナルに進出した際には同Conference 2位チームが入替戦に参加する

L 2. NORTH Conference

L 2. EAST Div

	1	2	3	4
1				
2				
3				
4				

L 2. WEST Div

	1	2	3	4
1				
2				
3				
4				

L 2. SOUTH Conference

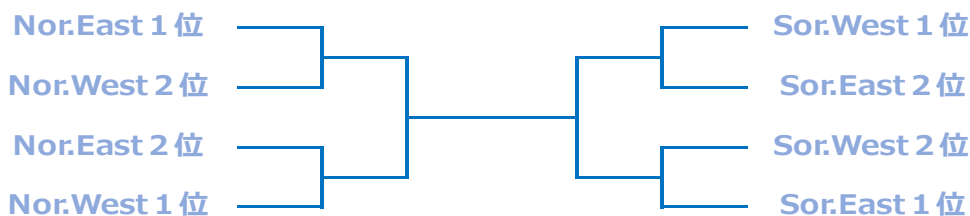
L 2. EAST Div

	1	2	3	4
1				
2				
3				
4				

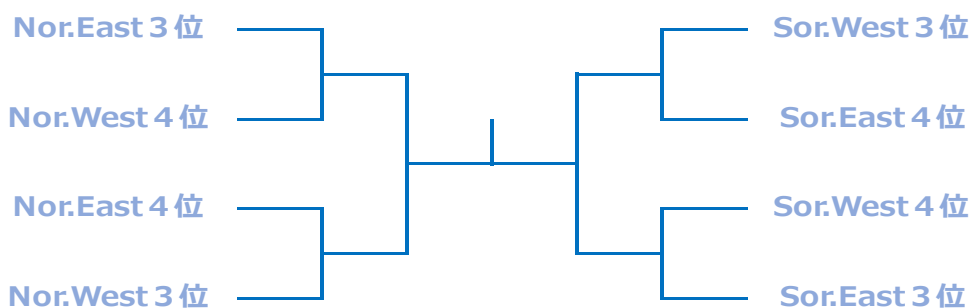
L 2. WEST Div

	1	2	3	4
1				
2				
3				
4				

（図1）両カンファレンス1・2位順位決定トーナメント



（図2）両カンファレンス3・4位順位決定トーナメント



【試合実施に関わるガイドライン：League 2 (L 2) 女子】

- 全8チーム
- 2回戦総当たりのリーグ戦（6試合）
- 順位決定トーナメント（2試合）

両Conference 1・2位で順位決定トーナメント（図1）

〃 3・4位で順位決定トーナメント（図2）

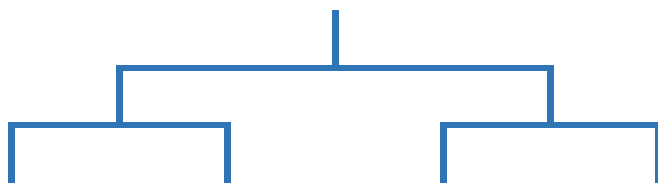
L 1. NORTH cf

	1	2	3	4
1				
2				
3				
4				

L 1. SOUTH cf

	1	2	3	4
1				
2				
3				
4				

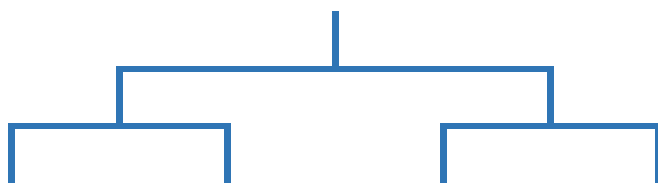
（図1）1～4位決定



SOUTH 1位 NORTH 2位 SOUTH 2位 NORTH 1位



（図2）5～8位決定



SOUTH 3位 NORTH 4位 SOUTH 4位 NORTH 3位



- 7位と(L 2) 2位は入替戦実施
- 8位は(L 2)へ自動降格

3. 試合

【試合実施に関わるガイドライン : League 3 (L 3)】

- ◇参加チームを1グループ最大6チームに振り分ける
- ◇2回戦総当たりのリーグ戦（最大10試合）
- ◇League 3 全体の上位2チームはLeague 2へ昇格

③ 競技規則

試合はすべて公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則にしたがって実施される

④ 試合エントリー選手の人数

試合ごとにエントリー（ゲームエントリー）できる選手の人数は、選手登録を完了した選手の加から、各節 1 チーム以下の通りとし、試合当日の受付時（試合開始 1 時間前まで）に会場本部まで提出すること

(1) League 1 15名

(2) League 2 および League 3 20名

(3) League 2 および League 3 については、ゲームエントリーメンバー全員を出場させること

⑤ 外国籍選手

各試合にエントリーできる外国籍選手の人数は 1 チーム 2 名以内とし、コート内でプレーできる選手は 1 名とする

⑥ ユニフォーム

ユニフォームについては公益財団法人日本バスケットボール協会「ユニフォーム規程」に準ずる

⑦ 年間順位の決定

- (1) 本リーグ戦の年間順位は、全試合が終了した時点での勝点
（勝利 2 点、敗戦 1 点、棄権・没収（ゲーム途中終了を含む）
及び**未消化のゲーム** 0 点）の合計点が多いチームを上位とし
て決定する
- ただし、勝ち点が同一の場合は、以下の各号の順序により決
定する
- ア) 2 チームが勝ち点で並んだ場合には、当該チームの勝敗に
より決定する。
- イ) ア) で順位がつかない場合および 3 チーム以上が勝ち点で
並んだ場合には、当該チーム間での得失点差（総得点－総
失点）により決定する
- ウ) イ) で順位がつかない場合には当該チーム間で総得点が多
いチームにより決定する
- エ) ウ) で順位がつかない場合にはグループ内の全ゲームにお
ける得失点差により決定する
- オ) エ) で順位がつかない場合にはグループ内の全ゲームにお
ける総得点により決定する
- カ) 上記でも順位がつかない場合には当該チームで抽選を行い
順位を決定する

- (2) 年間順位とは各League、各Group・各Conferenceおよび各Division内における順位を意味するものとする
- (3) 出場チームは全ての試合を実行した上で最終順位を決定することを原則とし、**全試合を消化しなかったチームの順位はU18L事務局にて審議決定**する
- (4) シーズン途中に退会したチームは抹消されるため、最終順位を与えないものとする

⑧ 主管チームの責任

主管チームは、選手、審判員、役員および観客等の安全を確保する義務を負う

⑨ 審判員

本リーグ戦における審判は、チームに登録された審判員による相互審判にて行うこととする

- (1) チームはJBA公認E級以上の審判員を登録し、試合に必ず帯同させること（以下、「帯同審判員」という）
- (2) 帯同審判員は、現行の「競技規則」および「オフィシャルズ・マニュアル」に従い審判すること
- (3) 帯同審判員が試合に参加できない場合は、チームの責任で代わりの審判員を確保すること

なお、県協会審判部のリーグ戦における帯同審判について（2019年度～）を参考に、連盟地区担当者に相談を求めることができる（P23頁参照）

3. 試合

(4) 相互理解・相互協力の推進の観点で、生徒が審判資格の取得や試合を担当することを推奨すること

ア) 公益財団法人日本バスケットボール協会の方針から、若年層からの審判活動の活性化を目的としていることから、高校生審判をチーム内より1名以上を選出することが望ましい

イ) 上項において選出された帯同審判員は、「JBA公認審判員 e ラーニング」の認定テストを受講し、合格した際には日本バスケットボール協会 E 級審判員としてとうろくすること

⑩ その他

正当な理由なく、割り当てられた帯同審判およびTOを果たさなかったチームには没収試合を含む厳正な処置を講じるものとする

① リーグ戦の日程

本リーグ戦における試合の日程は下記期間内で当該チーム間で調整し開催されるものとする

(1) League 1 令和7年8月～12月

ア) 1・2位および3・4位順位決定トーナメント2月開催予定

(2) League 2 令和7年8月～12月

ア) 両Conference 3・4位順位決定トーナメント3月開催予定

イ) 両Conference 1・2位順位決定トーナメント2月開催予定

(3) League 3 令和7年8月～令和8年3月

(4) League 1 及びLeague 2 昇降格入替戦（1試合）については
当該チーム間により年度内に実施とする

(5) 上記(1)～(3)について以下の日程を実施基準日として定める

※実施基準日は目安であり、リーグ内で日程調整は可能

① 8月2日・3日（全League）

② 9月27日・28日（全League）

③ 10月11日・12日（全League）

④ 11月29日・30日（全League）

⑤ 12月20日・21日（全League）

⑥ 令和8年1月24日・25日（League 3のみ）

⑦ 3月14日・15日（League 3のみ）

② 担当校（全League共通）の役割

本リーグ戦の試合を運営するにあたり担当校をおき、これを行う

- (1) 所属LeagueおよびGroup・Conference・Division決定後に所属チーム内で担当校を選出し運営にあたる
- (2) 試合開催日程については担当校を中心とし所属チーム内で調整をし、事前に計画書をU18L事務局に提出する
 - ◆提出期限：7月24日（木）16:00
 - ◆提出先：下記報告用メールアドレス
- (3) 各節割り当てされたチームは該当節の担当者とし、その節の一切の責任を負う
- (4) 該当節の担当校は、該当節終了後（所属リーグ内全ての対象試合終了後）、リーグ戦報告書を作成し、1週間以内にリーグ報告専用メールアドレスに報告しなければならない
- (5) 報告にあたっては期間内に実施したリーグ戦スコアシートをPDFにし、メールで提出すること
- (6) 各地区割り当てされたチームは、該当節終了後（所属リーグ内全ての対象試合終了後）、以下の種類を作成し、2週間以内に会計担当者へ提出しなければならない

**報告用メールアドレス：
Iwate.U18League@gmail.com**

4. 運営

③ 2025岩手県U18League組織図

役 職	氏 名	業 務
U18委員長	折 舘 辰 弥	全体総括
リーグ総括	榊 文 香	県リーグ総括
リーグ副総括	松 戸 健 作	県リーグ副総括
	後 藤 靖 宏	県リーグ副総括
NEWブロックリーグ	佐 藤 大 地	男子NEWブロックリーグ担当
	山 田 繁	女子NEWブロックリーグ担当
	伊 東 浩 二	NEWブロックリーグ会計担当
League 1	松 本 旬 平	メイン担当
	木 津 聡 嗣	サブ担当
	所属チーム担当者	サブ担当
League 2	大 谷 洋 介	メイン担当
	千 葉 紘 平	サブ担当
	所属チーム担当者	サブ担当
League 3	中 村 美知留	メイン担当
	内 舘 佑 太	サブ担当
	所属チーム担当者	サブ担当
会計	蒲 生 正 道	県リーグ会計担当
審判	伊 藤 浩 道	審判派遣システムメイン担当
	千 葉 忍	審判派遣システムサブ担当
TO	藤 沼 典 子	TOメイン担当
総務	石 田 海	チーム登録・システム窓口

④ リーグ戦における帯同審判員

(1) 対等審判員の確保

ア) チームにおける帯同審判員の確保（自助）

チームが「**帯同審判員を必ず 1 名以上登録**」は、出場資格に関わる前提条件となる

また、チーム内に審判員がいない際には、以下の方法で審判員を確保すること

○既取得者への協力依頼

○E ラーニング等による取得と審判講習会等への参加

※ E 級審判員の資格は中学生から取得可能

イ) チームが連盟地区担当者から紹介を求める（共助）

チームが、自らで探し続けることを大前提とし、そのうえで確保できない場合には、「連盟地区担当者」等に相談を求めることができる

※流れについてはP23参照

(2) 運営上の注意

ア) 同一チーム審判を続けることがないように割り当ての原則から変更して審判することが望ましいが、同一チームの男子チーム関係者が女子の試合を担当することもある（逆に女子チーム関係者が男子の試合を担当することもある）

イ) 日程上、都合がつかない際には、対戦する 2 チームでの実施も可能とする

その際には、当該チームの帯同審判が担当することは差支えないこととする

4. 運営

「連盟地区担当者」から紹介を受ける場合

- ① チーム責任者は、「連盟地区担当者」に連絡し、**試合の行われる日から2週間前までに連絡することを原則**とする

この期日を過ぎると対応できないこともある

※連絡内容：期日、時間、会場、依頼するチーム名

チーム責任者名、チーム責任者の連絡先

担当してもらう試合数と対戦カードなど

- ② 「連盟地区担当者」は、他の連盟地区担当者に連絡し、候補者を紹介してもらう日程の重ならない他ブロック、他カテゴリー担当者、地区審判長等に直接連絡し、依頼内容や謝礼・旅費等についてこうしようにすること

大会直前にやむを得ない事情※で帯同審判が参加できない時に連盟地区担当者が斡旋した場合は、代替審判員への謝礼は

「1試合2,500円（交通費別）」とする

※直前の体調不良やケガ、身内の病気や不幸、災害や悪天候など

- ③ チーム責任者は、決定した代替帯同審判員氏名を、「連盟地区担当者」に報告し、審判割当等に反映させること

- ④ 対等審判員資格：E級以上

※有資格者であれば、学生および保護者等でも帯同審判員として登録可能とする

4. 運営

⑤ 審判部：U18カテゴリー地区担当者

役 職	氏 名	
カテゴリー主担当	伊 藤 浩 道	黒沢尻北高校
カテゴリー副担当	千 葉 忍	盛岡第一高校
盛岡地区(盛岡・岩手)		
	中 村 美知留	盛岡第一高校
中央地区(花巻・北上)		
	伊 藤 浩 道	黒沢尻北高校
県南地区(一関・奥州・気仙)		
	千 田 将 平	水沢第一高校
宮古・釜石地区(宮古・釜石)		
	今 川 真 帆	山田高校
久慈・二戸地区(久慈・二戸)		
	中 村 真 弘	福岡校高校コーチ・二戸地区審判長